

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 事業実施結果(長野地域)

1 地域協働の推進に関する事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
1	地域のみちづくり支援事業	坂城町	町が原材料を支給し、地域住民が生活道路としても利用する農道・林道の整備を行う事業。	4,218,131	2,109,000	地域内の農道及び林道が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業を行うことを通して地域協働が推進された。
2	おてんま支援事業	高山村	住民と行政が一体となった活力ある協働の村づくりを進めるため、行政による原材料の支給及び職員派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。	1,271,468	772,000	地域内の道路・水路が整備されるとともに、住民が協力して作業を行うことを通して地域協働が推進された。
3	原材料支給事業	飯綱町	地域協働によるまちづくりを推進するため、町が生コンクリート等を支給し、地元住民が労務を提供して道路の維持補修工事などを行う事業。	4,979,020	3,000,000	地域内の生活道路が整備され安全が確保されるとともに、住民が協力して作業を行うことを通して世代を超えたコミュニケーションや地域協働が推進された。
4	みんなで道こせ事業	小川村	公民協働の村づくりの推進と、住民生活の利便性向上のため、行政の資材提供と住民の労務提供により道路の整備を行う事業。	2,848,992	1,899,000	地域内の道路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業を行うことを通して地域協働が図られた。
5	山間地の高齢者と若者をつなげる支援プロジェクト	特定非営利活動法人翔和学園長野翔和学園(長野市)	長野市小田切地区の高齢者の生きがいのため、発達障害の若者たちとともに農作業や料理教室を実施し交流を図る事業。	419,120	316,000	農業体験や料理教室等を共に実施することで、高齢者の生きがいづくりと発達障がいのある若者達との交流が深まり、地域の協働への機運の醸成が図られた。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
6	長野県菊いも活性化プロジェクト	サキベジ推進協議会(長野市)	高齢者の健康に配慮した生きがいつくりやコミュニティ形成のため、現在実施している遊休農地を活用した菊いも栽培体験講座での取組をまとめたパンフレットを作成し、報告会等を通じて情報提供するとともに、同様の取組が各地域で実践されるきっかけづくりを行う事業。	1,223,800	979,000	菊いもの栽培体験講座での取組により、健康に配慮した高齢者の生きがいつくりや、引きこもりにならないためのコミュニティづくりなど地域協働に向けた波及効果が見られた。
7	NPO・公共的団体等の情報交流・協働推進事業～地域課題解決を目指すみんなのサイトづくり～	特定非営利活動法人長野県NPOセンター(長野市)	公共的団体のネットワーク形成と協働を積極的に推進するため、各団体の基礎情報・最新情報や地域課題等の特集記事とをまとめたポータルサイトを、公共的団体とのワークショップ等を通じて開設・運営するとともに、こうしたIT活用を推進するための講座を実施する事業。	1,803,086	1,406,000	IT情報活用講座の開催やNPOの総合情報ポータルサイトの立ち上げは、各団体の情報公開を推進し、ネットワーク形成に寄与する活動となった。また、地域の方がNPO等の活動を知るうえでアクセスしやすくなり、多様なつながりや協働の促進が図られた。
8	「車椅子の子どもがいる親のためのガイドブック」更新版発行事業	えんがわ(千曲市)	障がいを抱える子どもやその親たちが地域で安心して生活が送れるよう情報の共有を図るため、本冊子の更新版を作成する事業。更新にあたっては、前回の車利用から公共交通機関の利用に焦点を当てるとともに、冊子の配布は、一般の方々への理解を得るためフリーラックにも新たに配架する。	2,110,000	1,556,000	ガイドブックを更新したことで、公共交通機関や店舗の情報など、障がい児家族や車いす利用者がより安心して利用しやすくなったこと、一般の方にも理解が得られるよう各店舗等にもガイドブックを設置して見られるようにしたことなど、ノーマライゼーションの促進が図られた。

2 保健、医療及び福祉の充実に係る事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
9	食のエンターテインメント発信事業	須坂市	須坂の農産物と健康増進の取組についての東京での評価を高め、須坂の若者にもその価値を再認識してもらうため、須坂の強みである「食(ぶどう)」と「運動(体操、ヨガ)」を組み合わせたイベントを須坂市と銀座NAGNOで実施する事業。このイベントでは参加者と共同開発した須坂オリジナル健康スイーツを銀座NAGANO等で販売するとともに、レシピカードを作成し広く周知する。こうした取組を発信力のあるプロのSNSの発信者を通じて発信する。	2,225,980	1,588,000	若者を対象にしたイベントを通じて食や健康に対して必要とされる意識の向上が図られた。また健康スイーツのレシピカードの作成を通じ広く健康スイーツを周知することができ商品化への見込みがたった。
10	貧困家庭の子どもたちへICT学習支援事業	特定非営利活動法人ITサポート銀のかささぎ(長野市)	発達障がいではほかの子どもと馴染めない子どもやひとり親家庭で孤立しがちな子ども達のために、ICTを活用した学習支援をボランティアとともに実施する事業。	1,629,746	1,223,000	タブレットなどの身近なICT機器を活用し学習支援ポータルサイトを構築したことで、様々な状況にある子ども達と、支援を行うボランティアを結び付け、学習支援を行う仕組みが図られた。
11	信州すこやかっ子食育推進事業	公益社団法人長野県栄養士会(長野市)	「健康で長生き」を実現するため、野菜の摂取量の増加と適塩を目的にこれまで実施してきた「野菜たっぷり・適塩キャンペーン」と「野菜はおいしいよコンテスト」に、新たな課題として明らかになった若者の緑黄色野菜への理解を深めるための取組を加味して両イベントを実施する事業。	1,313,451	769,000	若い世代の野菜摂取増加を目指して体験イベントや料理コンテストを実施、これらの活動結果をまとめた冊子が学校で話題として取り上げられるなど、若い世代への関心を引く働きかけができた。
12	保存版「長野市の子育て応援団一覧ブック」の製作・発行	ながの子育てネット(長野市)	子育て支援のため、当団体が通常発行している団体一覧ではなく、子育て当事者の視点から欲しい情報をテーマ別に見やすく掲載した情報誌を、アンケートや座談会等を通じて作成し配布する事業。	472,222	333,000	子育て当事者の意見を反映した情報発信ができ、関係公的機関や民間企業など、各方面からの応援をいただき、広報誌の発行を行うことができ、新たな活動の場の発掘や学びの場の創出となった。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
13	信州☆総タイガーマスク化計画遂行	信州プロレスリング(長野市)	長野県内の児童養護施設の子ども達が必要とするものを、企業や個人が支援するためのマッチングサイトを構築するとともに、本団体が開催する各種イベントで広報活動を行う事業。	1,727,771	1,295,000	児童養護施設と企業等のマッチングサイトの構築により、支援の輪の広がりや継続支援への動きなど、一定の波及効果が見られた。
14	しあわせ信州ご当地体操コンテスト	しあわせ信州ご当地体操コンテスト実行委員会(長野市)	県内各地で実施されているリズム体操を「ご当地体操」として発掘し周知する活動として平成19年から実施している「オリジナル体操コンテスト」の飛躍を図るため、各地のイベントにも積極的に参加しつつ、ご当地体操コンテストをボランティアの協力を得て開催する事業。	422,677	336,000	オリジナル体操コンテストの開催により、多数の応募があり、各地域に根付いたご当地体操の発掘と飛躍に貢献することができた。また、体操のPRとしてパンフレットを作成し、今後、各自治体の予防活動とともに、更なる認知の向上につながる期待の高い活動となった。
15	高齢者の「居場所と出番」119推進事業	特定非営利活動法人 ホットラインながの(長野市)	生活支援が必要な高齢者の様々なニーズに対して、地域の元気な高齢者が応える助け合いのシステムを構築し運用するために、スタッフの養成講座を開催する事業。	389,768	311,000	地域の高齢者の居場所づくりと、元気な高齢者が地域へ貢献する生きがいづくりとして、スタッフの養成とともに助け合いのシステムが構築され、即応対応で喜ばれるなど、地域での支援のネットワークが根付きつつある。
16	商店街発 ハッピー子育て・ワクワク子育て応援事業	篠ノ井駅前商店会(長野市)	継続3年目事業。子育てをしやすく、地元パルセイロに誇りが持てるまちづくりのため、篠ノ井駅前に中高生向けの学習コーナーの設置等と親子でハロウィンを楽しむためのイベント開催や、パルセイロの応援展示、選手写真展等を実施する事業。	1,145,899	788,000	商店街の様々な工夫や取組により、子育て世代の来街者が増加、地域の高校生の社会体験の場としても活用され子育てしやすい環境づくりに寄与した。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)		講評
					うち 支援金額	
17	フリースペース事業	社会福祉法人 廣 望会(長野市)	ひきこもりの子どもや大人たちに自分らしさを取り戻してもらうため、アートカフェCoCoの交流スペースを活用して、書道・絵画などの表現活動、調理実習などの社会体験活動及びカフェで働く就労体験等を行う事業。	815,795	652,000	社会体験活動や表現活動を行う交流スペースを設けたことで、ひきこもりの子どもや大人たちが自分らしく過ごせる場となり、カフェでの就労体験等も含め、地域の方にもチャレンジの場として認知される憩の場の構築となった。
18	須坂市保健指導員会 発足60周年 市民の 健康づくり推進事業 ～市民の健康を願っ て『自分の健康は自 分で作る』をつ なぐ～	須坂市保健指導 員会(須坂市)	伝統ある須坂市の保健指導員制度の持続的発展による市民の健康長寿を図るため、「健康」をテーマとした講演会の開催、保健指導員会の活動の変遷をまとめた記念誌、DVDを作成する事業。	1,758,220	1,381,000	健康をテーマにした講演会や須坂エクササイズを紹介などを通じ、市民の健康への意識を高めるとともに、保健指導員の60年に及ぶ歴史を振り返ることで、イベント参加者に保健指導員の活動を周知することができた。

3 教育及び文化の振興に関する事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
19	街角に芸術と音楽があるまちづくり	長野市	市民が芸術活動に触れる機会を増やし、市民の文化芸術活動を推進するため、市民による音楽や伝統芸能などの発表の場を提供する事業。ゴールデンウィーク期間中にトイゴ広場に設置したステージにおいて、市民による音楽やダンス、舞踏、伝統芸能などの発表や、隣接する生涯学習センターにおいて市民による絵画、書等を展示する「表参道芸術音楽祭」を開催するとともに、善光寺表参道で市内各地の獅子舞を披露する「ながの獅子舞フェスティバル」を開催する。また、6～12月の間に駅前広場など街角で音楽やダンスなどの発表を行う「街角アート&ミュージック」を開催する。	14,306,077	10,537,000	各芸術イベントへの出演希望は毎回出演枠を大幅に上回るなど、市民が気軽に発表できる場を創出することができ、市民による街の賑わいづくりの一定の成果をもたらした。
20	芸術家滞在事業 中条アーティスト・イン・レジデンス2017	長野市	地域の新しい魅力を引き出し地域の活性化を図るため、芸術家が中条地区に暮らし、地域住民との交流を通じて芸術作品を創作する事業。特に、29年度は「地区外への魅力発信、地区外の人とのつながり」をテーマに、大町あさひAIRとの交流や銀座NAGANOでのPRも併せて行う。	818,515	535,000	アーティストが居住し地域での講座や芸術活動など地域の方と交流する中で、地域の新たな魅力を相互に発見することができ、それらを国内外に発信することで、新たな関係人口の増加も期待できる取組となった。
21	須坂藩堀家と堀直虎の生きた時代を見つめて	須坂市	歴史的事項に関心の薄い市民を含め多くの人に堀直虎の業績や須坂藩の歴史を知ってもらうために、創作音楽や紙芝居の上演を人が多く集まる観光イベント会場で実施するとともに、公募ボランティアの協力を得つつ歴史文化講演会を開催する事業。	796,376	597,000	講演会や市民自らが制作し、演じた紙芝居や創作音楽を上演することで、歴史に関心の薄い市民にも、地元藩主堀直虎や藩の歴史を広めることができ、地域への誇りや愛着の醸成が図られた。
22	麻の加工品技術の習得と子供の居場所づくり事業	特定非営利活動法人信州麻プロジェクト(長野市)	地域に開かれた学校づくりを推進するため、現在協議が進んでいる平成30年度を目指した鬼無里の小中一貫教育校において地域住民が一緒になって子どもを育てていくための場を学校に設置すること目的とした取組として、小学校において生徒や地域住民を対象としたあんぎん織り講習会や畳糸づくりの体験学習を行う事業。	430,660	339,000	かつての地域の伝統産業を、祖父母などの身近な大人が講師となり、児童が学ぶことで、技術の伝承とともに、地域一体となった教育環境づくりへの機運や体制を育むことができた。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
23	NAGANO検定ジュニア公式テキストブック作成事業	NAGANO検定実行委員会(長野市)	長野市の魅力を再認識し郷土愛を醸成するため、現在実施している小学校5・6年生を対象にしたNAGANO検定ジュニアの独自検定テキストブックを作成する事業。	2,401,057	1,382,000	NAGANO検定ジュニアの継続的な開催とともに公式テキストブックを作成、これをもとにした研修会により、子どもたちが、地域の自然や歴史、文化への理解を深めることが出来た。
24	バドミントンを通じた地域元気プロジェクト～子どもに夢を！地域に元気を！～	特定非営利活動法人AC長野パルセイロ・バドミントンクラブ(長野市)	2020年東京五輪に向け「長野はバドミントン王国」というブランドを地域住民と築いていくため、ハイレベルの試合を地域住民が見る機会としてコンサドーレ札幌バドミントンチームを招いて試合を行うとともに、体験する機会としてトップ選手を招いた子ども向け講習会を開催する事業。	3,743,404	2,124,000	トップアスリートによるハイレベルな試合観戦および講習会には、世代を超えた多くの方が地域内外から集まり、バドミントンを経験したことのない方への体験も実施するなど、競技への興味を持たせ、今後参加者のさらなるコミュニティの発展が期待できる取組となった。
25	2017青少年のための科学の祭典長野大会	2017青少年のための科学の祭典長野大会実行委員会	青少年の理科離れを解消し科学技術への関心と理解を深めてもらうために、信大教員、学生、小中学校教員及び長野県中学校ロボットコンテスト実行委員会など各団体と協働して青少年のための科学の祭典長野大会を開催する事業。今大会では1～2時間を単位とする体験学習教室を実施するとともに、イベント開催後も当日の講師と参加者の交流が図れるよう専用メールを事務局に設置する。	1,970,838	1,470,000	本大会の開催により、大勢の子どもたちが参加、理科や科学技術へ関心をもち理解を深める良いきっかけとなった。また、科学とものづくりに関する地域ネットワークの構築にも寄与した。
26	信州ブレイブウォリアーズを核とした「千曲市」と「長野市」の融合事業	特定非営利活動法人長野スポーツコミュニティクラブ東北(長野市)	市町村の枠を超えた総合型地域スポーツクラブの発展を図るため、信州ブレイブウォリアーズと協働し、長野市と千曲市の子どもから大人まで年齢の異なる者が一緒にスポーツを楽しむ「ウォリアーズ杯交流リーグ戦」等を実施する事業。	517,756	414,000	トップアスリートによるハイレベルな試合およびクリニックには、世代を超えた多くの方が千曲市、長野市双方から集まり、地域間交流となった。また競技への興味をもたせ、バスケの楽しみ方を広く周知したことで、両地区の交流が深まり、スポーツで地域を元気にしていこうとする機運が高まった。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
27	長野コレクション2017	長野コレクション実行委員会(長野市)	若者へ美容業界の魅力を発信し業界の後進確保を図るとともに、観光都市長野を広くPRするため、“着物ヘアショー”を開催する事業。29年度は、ヘアショーの開催にあたり水引きや和紙といった異業種の伝統文化との連携を強化するとともに、動画サイトを通じて世界に向けての発信を行う。	4,320,000	1,748,000	若者のイベントステージへの参加等を通じた長野の美容業界の未来を担う人材育成が図られたほか、子供を中心とした美容体験で美容師がより身近な存在であることを体感してもらうことができた。ゴールデンウィークに開催されることで賑わいが創出され、観光振興による地域の活性化が図られた。
28	俄物(にわかもの)を通じてながの祇園祭への参加と伝統文化継承を促す事業	ながの祇園祭屋台運行実行委員会(長野市)	明治時代から昭和39年まで屋台同様に巡行が行われていた可動式の造形物である「俄物」の文化継承を図るため、この「俄物」を市内小学校の生徒とともに完成させるとともに、可能な小学校の生徒には祇園祭りに参加してもらいその「俄物」を曳いてもらう事業。また、製作した「俄物」は小学校で展示し学校内での継承に取り組む。	1,632,960	1,088,000	俄物の文化継承を図るため、市内小学校8校が参加し宵山には10基の作品を展示、当日のパレードには10基すべてが巡行し、協力して実施することができた。これにより、多くの小学生に俄物を知ってもらうことができ、伝統継承などへも効果が期待される取組となった。
29	懐かしくて新しい「紙芝居のさと」づくり	信州須坂紙芝居のさとプロジェクト(須坂市)	「紙芝居さと」信州須坂を誇りに思う市民を育てていくため、須坂市出身の街頭紙芝居最後の絵元である塩崎源一郎の作品レプリカを市民と共同で作成し、街頭紙芝居自転車を使用して様々な場所で上演するとともに、関連する講演会や信州須坂紙芝居のさとまつりを開催する事業。特に、高齢者を対象に介護施設で積極的に上演するとともに、演者の育成も行い、高齢者の生きがいづくりとする。	1,196,972	957,000	博物館に保管している街頭紙芝居最後の絵元である須坂市出身の塩崎源一郎氏の作品のレプリカを、地域の方と共に作成し、復刻することで、小中高校生の学習に紙芝居を取り入れたり、シニア世代が街頭紙芝居の演じ手となり世代間交流が行われるなど、紙芝居文化の醸成が図られた。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
30	ウォリアーズタウン構想による～バスケットで街おこし～事業の実施・展開	信州ブレイブウォリアーズ ウォリアーズタウン後援会(千曲市)	千曲市のウォリアーズタウン化を促進するため、バナー、のぼり、横断幕等で視覚的な機運の盛り上がりを図り、また、市内の保育園・幼稚園に子供用バスケットゴールを貸与してバスケットに親しむ機会を作り、さらに、ホームページ作成・運営、全世帯等に配布する広報誌による広報活動の充実を図る事業。	3,997,663	3,198,000	地元プロスポーツチームの応援を、市民ボランティアと選手が協働で活動し、子どもたちにもバスケットに親しむ機会を設けるなどし、地域でチームを盛り上げる機運が図られた。これら全市的な取組が情報発信されたことで、市の認知度アップ等につながる活動となった。
31	スラックラインワールドカップジャパンによる地域活性化	スラックラインワールドカップジャパン実行委員会(小布施町)	「町民スポーツ」としての地位を確立しつつある小布施町のスラックラインについて、更なる選手育成やそれによる地域活性化を図るため、アジア初となる世界組織公認のワールドカップを町内で開催する事業。	18,764,514	6,188,000	スラックラインを通じて、地域住民が主体となって地域内外、ひいては世界からの誘客と、世界に向けて長野県や北信地域の認知度向上に寄与した。オリンピック種目の採用に向けて、2020年の東京五輪でパフォーマンスを行う計画があるなど、地域スポーツが地方創生の新たなモデルともなる可能性を示した。
32	文化溢れる暮らしの市「おぶせエバーグリーンマーケット」「えばぐり市」	エバーグリーンマーケット実行委員会(小布施町)	継続2年目事業。手作りの衣服、クラフトなどの店からなる年1回100店舗程が集まる「エバーグリーンマーケット」を開催するとともに、新たに毎月開催する25店舗ほどの定期的な市「えばぐり市」を開催する事業。新たなテントの整備や告知ポスター・チラシを作成・配布する。	1,476,364	1,004,000	定期市(えばぐり市)を月に1回開催することで、広く出展者や発表者、町民の交流の場となり、文化活動の場を広げるとともに観光面からも活性化に寄与することができた。また、親子連れへの配慮から、1日中親子で楽しめる憩いの場の創出となった。
33	赤塩焼復活プロジェクト	赤東区(飯綱町)	赤東区でかつて焼かれていた「赤塩焼き」を活用した地区の活性化を図るため、町内の有志と啓発委員会を設置し、パンフレットの作成、陶芸教室、シンポジウムを開催するとともに、登り窯跡地に看板を設置する事業。	739,413	508,000	赤塩焼きの復活で地域活性化を図るため、シンポジウムや陶芸教室の開催、パンフレットの作成等を実施し、広く一定の周知とPRにより今後につながる活動ができた。

4 安心・安全な地域づくりに関する事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
34	住民主体のみち直し事業	信濃町	住民協働のまちづくりの推進と農業生産の向上のため、町の原材料支給と地元住民の労務提供により、町道を維持修繕する事業。	1,543,687	1,000,000	地域内の生活道路が整備され、農作業にも使われる道路の安全が確保されるとともに、住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。

5 環境保全及び景観形成に関する事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
35	小布施DIYスクール～移住につなげるセルフリノベーション推進事業	小布施町	小布施町への移住促進のため、移住希望者等へのセルフリノベーション支援として、工具の使い方や施工方法を学ぶ実践型のワークショップを開催する事業。	1,791,111	1,386,000	移住促進のため、セルフリノベーションのための「DIYセンター」を施工ワークショップを開催しながら設置、HP等で情報発信したことにより、多くの方が空き家活用への興味と関心を持ち、実際に自身で改修する方が出るなど一定の波及効果が見られた。
36	まちづくり計画20チーム(ゴマシジミ保護活動)事業	浅川地区住民自治協議会(長野市)	浅川地区の長野市霊園に生息する長野県希少野生動物保護条例指定の「ゴマシジミ」(ちょう)の保護回復を促進するため、紙芝居を活用した学習会等を実施するとともに、生息地保全活動として捕獲禁止の看板設置やパトロールを実施する事業。	602,238	431,000	専門家による講習会や紙芝居の作成・上演を通じ、自然界における生物の多様性について児童、生徒の関心度が高まるなど、次世代への保護育成活動の基盤が構築された。また、地域住民の保護意識の共有化により、里山整備の重要性を再認識するなど、環境保全活動へとつながり、事業への参画が地域住民の交流と情報交換の場となるとともに、生息可能域の拡大が図られた。
37	姨捨の棚田OASISプロジェクト事業	名勝姨捨棚田倶楽部(千曲市)	姨捨の棚田一帯における都市と農村との交流を通じた地域活性化を図るため、棚田近くの空き家を改修し、棚田農業体験をはじめとする交流の拠点(交流、休憩、農機具保管、収穫した農産物の保管・加工)を、改修工事に住民も参加しつつ整備する事業。	8,001,160	5,000,000	農作業体験参加者や学生、一般参加者とともに、ワークショップを進めながら協働で棚田近くの空き家の改修に取り組み、農業体験などで訪れた方々が休憩したり、交流する場を設けることができた。同時に進捗状況や交流内容を情報発信することで、多くの反響を得るなど、交流拠点を中心に、今後の活動の発展への貴重な足掛かりとなり、多くの力を巻き込む形で地域活性化の基礎づくりとなった。
38	小布施「景感」の試み～あかりで魅せる小布施の景観～	小布施景観研究会(小布施町)	あかりによる夜の景観をつくることにより観光客や住民の夜間の交流を活発化させるために、景観形成上重要な建築物、庭、道等をライトアップし、夜間の推奨散策ルートを提案するとともに、散策マップを使ったガイドツアーを実施する事業。	1,280,770	944,000	景観上重要な建築物や庭などをライトアップし、あかりによる夜の町の景観、散策ルートを提案したことで、夜間の交流人口の増加が図られるとともに、省エネなどの環境を学ぶ機会ともなった。

6 産業振興及び雇用拡大に関する事業
 (1) 特色ある観光地づくり

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
39	「信州着物デー」の実施	特定非営利活動法人 長野都市経営研究所(長野市)	観光誘客及び長野の「着物伝統文化」の継続的な発展を図るため、「信州着物デー」と題して牛とともに着物姿の女性が善光寺表参道を歩くイベントを開催するとともに、参加者に一泊二日の日程で宿坊に泊まってもらい、善光寺の「お朝事」への参加、須坂のクラシック美術館での春の虫干し会の見学などを体験してもらう事業。	1,427,726	687,000	県内外から多くの参加者があり、全員で着物文化の講義やワークショップへ参加し、宿坊への宿泊等を経験したうえで、故事にちなんだイベントへ参加することで、善光寺と着物文化の融合をアピールすることができ、中心市街地の活性化が図られた。
40	NAGANO善光寺よさこい	NAGANO善光寺よさこい実行委員会(長野市)	観光誘客による地域活性化を図るため、平成27年度から開催している「NAGANO善光寺よさこい」の第3回目を開催する事業。全国から集まった各参加チームがオリジナル演舞を舞うとともに、NAGANO善光寺よさこいオリジナル演舞を参加者全員で舞う。参加チームのオリジナル演舞をコンテスト方式で審査し、上位入賞チームは善光寺境内での奉納演舞を行いプレミア感を演出する。	3,954,222	2,654,000	地元商店街を中心に、駅前など集客箇所で開催、地域の住民が協力してイベントを実施することで、長野の魅力や賑わいを広くPRするとともに、地元児童が参加するなど地域・世代間交流が図られた。
41	恩田杵(おんだもく)生誕300年記念事業(「真田丸継続」松代プロジェクト)	特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会(長野市)	「真田丸」放映時の松代の賑わいを一過性のものにせず、松代の新たな魅力を掘り起し魅力ある観光地にするため、真田真之以後の松代藩を救った恩田杵に焦点を当て、新たなウォーキングルートの開発やマップ付き冊子を作成するとともに、恩田杵に関わる講座や講演会、真田家ゆかりの地めぐりウォーク等を実施する事業。	1,486,300	1,114,000	松代の新たな魅力を掘り起こすため、松代藩を救った恩田杵を題材に、松代学講座や街歩きマップによるゆかりの地めぐりなど、町内外の方に違った魅力をもつ松代を知ってもらいPRすることができた。

42	鬼無里フットパスによるまちづくり事業	鬼無里観光振興会(長野市)	鬼無里地区における奥裾花周辺地域以外の観光素材の有効活用を図るため、地域の自然や文化など「ありのままの風景」を楽しみながら歩く「フットパス」として、鬼無里の名の由来になっている「鬼女紅葉伝説」にちなんだルートを整備する事業。	1,988,629	1,532,000	住民参加のワークショップの開催・検討を経て、「谷の都コース」を設定、それを活かした鬼無里フットパスフォーラムや、地域住民がおもてなしで参画したウォーキングイベント等が実施され、身近な地域資源を活用した新たな観光ツールとして、鬼無里への関係人口が増加、集落の除草や休耕地での作物栽培開始など里山の景観整備も進むなど波及効果をもたらした。
----	--------------------	---------------	--	-----------	-----------	---

	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
43	戸隠からはじめるクライミングプロジェクト	戸隠山岳文化とクライミングの会(長野市)	戸隠の山岳文化の魅力を内外に伝えるとともに魅力ある観光地をつくるため、戸隠キャンプ場でのボルダリング体験や、登山の魅力を伝えるため戸隠の子どもとともに長野県山岳総合センターを訪問する事業。	891,801	707,000	クライミング体験イベントやボルダリング体験、地域の子もたちには登山の魅力を専門施設で学んでもらうなどの活動を通じ、地域資源である戸隠の山岳文化の魅力を内外に伝えることができた。
44	長野の産品を、長野のデザイナーのデザインで元気に	特定非営利活動法人長野国際友好協会(長野市)	平成30年のワイン等の製法品質表示基準の変更に伴い生じることが予測されるワインラベルのデザインニーズに合わせて、外国人観光客に訴求できる長野らしい優れたラベルのデザインを、長野のデザイナーの手で数多く作れるようにするために、長野在住の外国籍の方々日本人デザイナーとのワークショップを開催する事業。	604,114	361,000	県内のブランド力を高めるために、ワインラベルのデザインワークショップを開催、長野らしくも海外の方に受け入れられる県産ワインのデザインを構築し、今後の展開を期待できる取組となった。
45	城下町らしさを演出した景観整備促進事業	松代中心市街地活性化協議会(長野市)	松代の町並みを活かした観光地づくりに向けた地域住民の意識向上を図るため、当団体が20年前から継続している「城下町松代景観賞」を活用し、地域ボランティアと協議しつつ、受賞建築物のパネル展示、冊子作成及び受賞建築物の門等へのプレート設置を行うとともに、講演会を開催する事業。	1,048,720	838,000	城下町を学ぶ講演会や街並み写真展の開催、街並み景観賞受賞の建築物や文化財が明記された周遊冊子を制作し、楽しみながら街めぐりができる環境を整備したことで、地域住民に対し、街並みを活かした観光地づくりの有効性を広く周知できた。
46	松代の地域資源を活用したインバウンド事業	特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会(長野市)	松代地域への外国人旅行者の誘客を促進するため、スキーシーズンに白馬村に長期に滞在する外国人旅行者を対象に、古武道等の伝統文化体験等を見学する白馬-松代間のモニターバスツアーを実施するとともに、受入側への対策としておもてなし講座やまち歩きパンフレットの作成・配布等を行う事業。	1,375,146	1,085,000	ワークショップ等により外国人観光客への充実したおもてなしについて参加者の意識が高まり、インバウンド対策の共有が図られた。また、まち歩きパンフレット(英語版)の制作により通年の配布と対応が可能となり、バスツアーの実施とともに、次年度へのさらなる質の向上と松代への誘客の取り組みの幅の広がりが期待できる取組となった。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
47	郷土食による地域の魅力アップ事業	信州おやき協議会(長野市)	地域の伝統的食文化を保全し観光資源・特産品として発展させるため、果物農家とおやき店が協働して、長野県産のりんごを使った「信州おやき」等を販売する「信州おやき祭り」を銀座NAGANOで開催し、おやきを全国に向け発信する事業。	438,480	328,000	長野県産のりんごを使った信州おやきを、果樹農家とおやき店が協働して新商品を開発、これらを銀座NAGANOで販売し、首都圏に向け、信州伝統食の魅力の発信となった。また同時に新商品のチラシやSNSも用いるなど、信州おやきのブランドの周知、県農産物のPRを行うことができた。
48	インバウンド用(英語版)街歩き公共マナー等動画の作成、ガイドマップのリニューアル	戸倉上山田カラコロにぎわい協議会(千曲市)	インバウンドの促進を図るため、地域住民の意見を取り入れつつ、英語版の温泉入浴と街歩きのルールや楽しみ方を解説した動画を作成するとともに、その動画にQRコードを通じてつながる英語版ガイドマップ(27年度元気づくり支援金活用事業で作成したガイドマップの更新版)を作成し配布する事業。	1,500,000	1,200,000	温泉へ訪れる海外観光客を対象に、前回作成のインバウンド向けガイドマップを見やすくリニューアルしたほか、楽しんで散策できるよう、英語版街歩きマナー動画も制作した。事業には多くの市民が参加し地域協働、海外の観光客受け入れへの意識の向上が図られた。
49	釣リズム信州推進事業@千曲市(戸倉上山田地区)	「釣リズム信州」千曲市戸倉上山田地域協議会(千曲市)	上山田地区の活性化に向け釣り人の誘客を図るため、千曲川にニジマスの成魚を放流し釣り場を整備するとともに、釣り教室の開催や、遊漁券購入者へ飲食店や温泉入浴券等クーポンを配布する事業。また、釣り人や地域住民の協力を得て川の様子等に関する情報を収集し、発信する。	1,140,824	840,000	千曲川が、新たな釣り場として魅力ある場所になるよう、放流日やイベントなどのPRをHPやチラシで積極的に発信、子どもたちを対象としたルアー教室も開催し、遊漁券の販売が昨年比4倍となるなど事業効果が見られた。
50	そば文化による信州千曲「さらしなの里」魅力発信事業	信州千曲「さらしなの里」そば祭り実行委員会(千曲市)	「さらしなそば」を活用した観光誘客、地域活性化を図るため、信州千曲「さらしなの里」そば祭りを開催する他、様々な関連事業を行う事業。特に、屋代南高校で名人によるそば打ち出張講座を定期的で開催し、地元の高校生にそばの魅力を伝えるとともに、将来の「全国高校生そば打ち選手権大会」出場を目指す。	6,031,702	4,403,000	地域の高校と連携することで、地域のそば文化の後継となる人材を育成することができた。また、銀座NAGANOでの郷土料理体験を開催、他の施策(移住定住、農業など)とも連携することで、千曲市の特色ある観光資源を良い形でアピールできた。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
51	「移動こそ観光に」列車がつなぐこれからの広域観光を考えるシンポジウム	一般社団法人小布施まちイノベーションHUB(小布施町)	長野県への観光誘客促進のため、鉄道やバスによる移動も旅を楽しむ時間へと変えるという視点から、地域と地域が連携して観光客を迎え入れることができる体制構築に向けた機運を醸成するためのシンポジウムを開催する事業。	1,738,229	1,300,000	移動を愉しむという視点によるシンポジウム等の開催により、全く新しい視点からの観光客受入の体制づくりの機運を醸成することができた。
52	黒姫・妙高山麓大学駅伝大会	黒姫・妙高山麓大学駅伝大会実行委員会(信濃町)	合宿誘致の促進による地域活性化のため、昨年に引き続き駅伝大会を開催するとともに、コースマップの作成や要望のあるコース延長について検討する事業。	7,130,432	2,350,000	大学駅伝大会の開催により、広域での地域間連携が図られた。地域の方とお客様双方が楽しめる軽トラ市が開催されるなど、合宿誘致の促進、スポーツ振興と地域活性化が図られた。
53	ストライダータウン信濃町から発信する子育て交流事業	黒姫高原ブランド倶楽部(信濃町)	子どもの体力・運動能力の向上を図るため、幼少期から乗れる「ストライダー」を活用し、町内保育園児へのストライダー教室、全国から参加者が集まるエンジョイカップ黒姫大会及び地元大会としての黒姫高原タウンカップを開催する事業。	4,057,810	2,462,000	各保育園と協働し、ストライダー教室の開催や保育園に常時ストライダーを置き園児に利用してもらうことで幼少期の子ども達の体力・運動能力の向上に寄与した。また全国大会の開催等によりストライダーの認知度が向上し、活用の広がりが見られた。
54	「満点の星空」を活用した高山村の魅力発信事業	STAR VILL TAKAYAMA実行委員会(高山村)	高山村の観光素材の中で最も認知度が高い「星空」を活用して観光客の増加を図るため、「星空」に「桜」「温泉」「ヨガ」「ワイン」等をそれぞれ組み合わせ付加価値をつけた星空観察イベントや星祭りを開催する事業。	1,308,892	999,000	一年間を通じた村の星空を、住民によるHPやSNSでの発信を通じ、魅力ある「星空」を知ってもらうとともに、星空と組み合わせた観光イベントにより今後の観光客誘致に寄与することができた。
55	小川アルプスラインPR事業	小川アルプスラインPR事業実行委員会(小川村)	小川アルプスライン沿いの村内施設へ観光客を呼び込むため、長野駅発のタクシープランの造成及び季節に応じた各種イベントを実施する。	3,975,366	2,765,000	小川村への誘客のため、長野駅からの二次交通の手段を構築した。また立屋での桜イベントや大洞高原でのナイトシアター、冬のイベントなどにより大勢の観光客が訪れ、一年を通じての地域振興が図られた。

6 産業振興及び雇用拡大に関する事業
 (2) 農業の振興と農山村づくり

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
56	農道協働整備事業	千曲市	農地の高度利用促進と「住民参加」による住民と行政が共に手を携えたまちづくりを進めるため、行政が原材料、重機を手配し、住民が労力を提供し、農道の舗装を行う事業	5,866,106	2,933,000	地域内の農道が整備されるとともに、住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。

6 産業振興及び雇用拡大に関する事業
 (4) 商業の振興

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
57	産業フェアin信州 2017 『IoT:モノのインターネット時代へ』	産業フェアin信州 実行委員会(長野市)	地域産業に対するビジネス交流や地域住民の関心の向上を図るため、平成29年度は「IoT」をテーマとし、ビジネス向けの展示コーナー、講演会を開催するとともに、一般住民向けに工作教室、講演会を行う産業フェアを開催する事業。	3,522,020	2,641,000	モノづくり分野で重要視されているIoT関連プロジェクトに特化し、長野・北信地域の企業等にビジネス交流による産業振興をもたらすとともに、世代を超えた多くの来場者にとっては地域企業を知るきっかけづくりとなった。

6 産業振興及び雇用拡大に関する事業

(5) その他地域の特色及び個性を生かした産業振興並びに雇用拡大に資する事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講 評	
					うち 支援金額	
58	信州出身の若者に向けたイベントによる魅力発信事業	信州帰省フェス実行委員会(長野市)	継続2年目事業。長野県出身の大学生が中心となり、学生の視点から同年代に対して、信州の「地域力」をテーマに、企業を含めた地域としての魅力を発信するイベント「信州帰省フェス」を開催する事業。	4,461,635	2,441,000	信州の若者が中心となり、Uターンを決める条件となる信州の「地域の魅力」をフェスで発信し体感するとともに、フェスを通じて、長野県出身の大学生と在住の学生双方によるコミュニティができ、企画力や情報発信力を育む場ともなった。
59	工房アプリコ・シニア世代の活躍による、「あんずの里」の保護・振興の好循環の創出	工房アプリコ(千曲市)	28年に試験的に製作したあんずジャム等を店舗で本格的に製造・販売するために、設備投資や通販を開始するためのホームページ開設等を行う事業。なお、あんず加工体験教室など直接的な地域協働も積極的に進める。	8,281,863	4,726,000	HPやフェイスブックの開設により、千曲市森のあんずの良さをアピールしたほか、今年度はビン・缶詰食品製造業の取得、銀座NAGANOでの新商品モニタリング、シニア世代の女性の活躍の場の創出を行うなど、地域振興に寄与した。
60	「旧よろずやホテル」の復活で、女性・若者による、女性・若者のための地域活性化のモデル事業の推進	ちくまミライ合同会社(千曲市)	屋代駅前商店街の一角にある旧よろずやホテルをリノベーションさせ地域活性化を図るため、地域に関心のある女性・若者が活躍でき、起業しやすくした、ヒト・コト・マチ連携型シェアショップ店舗(ワンデイシェフによる食堂、出品ショップ、レンタルスペース、講座教室等)を整備する事業。	9,687,098	6,559,000	旧ホテルという空き店舗を活用して、ワークショップを兼ねてのリノベーション事業を展開、女性や若者が活躍し起業できる場の創出(よろづや食堂、高校生コラボほか)など、新たな提案を含めた地域一体となった取組は、地元商店街に新しい客層が来街するようになるなど、商店街の賑わいの復活となり交流人口の増加や地域活性化につながった。
61	「魅力あるさかきモノづくりの発信・共有・交流支援」事業	公益財団法人さかきテクノセンター(坂城町)	企業と地域が一体となって坂城町の製造業を発展させてゆくために、「技術と雇用」テーマに、モノづくり技術・製品の展示、町内企業見学会、ビジネス商談会、体験教室、フード市等を開催する事業。	6,748,026	3,965,000	地域住民・地元企業・団体がひとつになって展示会、研修会を開催したことにより、地域がものづくりの町として連携していく機運が高まるとともに、学生の見学会への参加により、地域産業に対する理解と、次世代を担う人材の育成への機運が深まった。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)	講評	
					うち 支援金額	
62	ヤギ大活躍プロジェクト	飯綱町	ヤギを新たな地域資源として定着させ活用することにより地域の活性化を図るため、しなの鉄道と共同したヤギ駅長ふれあい事業により観光誘客等を図る事業。特に、軽井沢駅にもヤギ駅長を出張させ、観光誘客としなの鉄道の利用促進を図る。また、ヤギ放牧による荒廃農地の優良農地への転換の促進、ふるさと寄付金制度を活用したヤギオーナー制度の確立を図る。	1,496,908	840,000	ヤギ駅長の就任により、昔から飯綱町の多くの農家で生活に密着していたヤギの可能性と、観光面での地域資源としての活躍が広く町民に認知されるとともに、ふれあい事業による町内外からの参加者の交流により町の知名度の向上に寄与した。

8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)		講評
					うち 支援金額	
63	地域やボランティアによる結婚支援活動促進事業	長野市	地域やボランティアによる結婚支援活動の促進を図るため、長野市の結婚支援ボランティア「夢先案内人」制度の登録者の増加、組織化、スキルアップを図るとともに、婚活イベント等の運営ノウハウを学ぶ場を提供する事業。さらに、夢先案内人の活動を個人レベルから組織的な活動へ拡大するための情報交換の場としてWebサイトを設ける。	3,083,440	2,312,000	地域やボランティア等による結婚支援関連イベントの開催数が増加し、構築したWEBサイトにはアクセス数が予想以上となるなど、未婚者等の出会いの場の拡大につながった。
64	武田信玄のろし上げ実証事業	長野市大岡地区 住民自治協議会 地域づくり委員会 (長野市)	大岡地区の活性化を図るため、地区内の4か所の山城について学ぶ歴史講演会を開催するとともに、「のろし上げ」の実証実験を子ども太鼓の演奏のもと行う事業。	475,810	315,000	古来の手法であるのろし上げの実証を通じ、山城について学び地域の歴史的財産に地区住民が目を向けるきっかけづくりとなった。また、のろしの上がる風景は注目を浴び、今後他地域との連携など、広域的取組への基盤となった。
65	子育てを地域で支えるソフトインフラ整備プロジェクト	清泉女学院大学・ 清泉女学院短期 大学(長野市)	地域で支える子どもの居場所づくりのため、生涯学習講座受講者の学生や一般市民との協働により、奇数月に1回程度の「子ども食堂」及び10月に「子ども文化祭」を開催する事業。なお、食材についてはフードバンクからの提供を受ける。	1,487,516	638,000	学習会の開催と「子ども文化祭」の開催などから、学生から高齢者まで多くの異世代の地域住民の協力のもと、子育て世代との交流を深めることができ、地域で支える子供の居場所づくりと、当事者自身の理解促進につながった。
66	ユニバーサルなまち・長野でおもてなし～皆で幸せになるために～	信州ユニバーサルサポーターズ (長野市)	障がい当事者も健常者同様に旅、観光、アクティビティを楽しんでもらえるようにするために、デュアルスキー、アウトドア用の車椅子の試乗体験会を開催するとともに、障がい者の受け入れるための環境整備として「おもてなし」への理解を深めるための講習会を開催する事業。なお、講習会の参加者には上記体験会へのボランティア参加を依頼する。	1,835,943	1,432,000	障がいの有無に関係なく、誰もが楽しめる「ユニバーサル観光地ながの」を目指し、障がいがある方向けのアクティビティの体験会を実施、それに伴い、ボランティアを育てるためのサポーター研修を実施した。サポーター研修ではおもてなしも実践しシニアボランティアの育成と、実際にアウトドア用車椅子やデュアルスキーの体験をしていただいた方の声を聞くことができ、ユニバーサルツーリズムについて広く知ってもらうことができた。

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費(単位:円)		講評
					うち 支援金額	
67	ママの働き方改革 ママと社会の困りごと をつなぐ事業	ゆめさぽママ@ながの(長野市)	出産・子育てのため仕事を辞めた女性が再び働くことができる環境を整備するために、企業、個人事業主、個人へのアンケートや座談会などによる聞き取り調査を実施した上で、プチ起業ママと企業・個人事業主・個人をつなげる請負マッチングサイトを作成・運営するとともに、自己PRやビジネスマナーを習得するセミナーを開催する事業。	1,575,740	1,260,000	出産、子育てで仕事を辞めた女性が社会復帰しやすい、働きやすさNo.1の信州をめざし、企業と女性のスキル等をつなぐためアンケートを実施し、WEBアプリを制作する取組の中で大企業のみならず中小企業のニーズも多いこともわかり、さまざまな働き方や社会復帰のあり方を女性が知り、考えることができた。
68	スマイル・ママ・フェスタ in 須坂の開催	スマイル・ママ・フェスタ in 須坂実行委員会(須坂市)	子育てしやすい地域づくりのため、子育て世代のママ達が、自らの経験や活動を活かした発表の場や親子と一緒に楽しみ交流できる場として、須坂市民体育館でスマイル・ママ・フェスタin須坂を開催する事業。	474,692	349,000	子育て世代のママ達が、自らの経験や活動を活かすことのできるブースやステージなどの発表の場で、子と一緒に楽しみ、他のママとのネットワークづくりができた。また、イベント時には、地域のおばあちゃん世代による託児やおじいちゃんグループによる昔のおもちゃづくりなど、世代間交流も図られた。
69	みんなのアイデア× オープンデータで「ものづくり&まちづくり &ひとづくり」	特定非営利活動法人信州SOHO支援協議会(須坂市)	ものづくりを通じた課題解決による地域活性化を図るため、レーザー加工機を整備し、須坂市が蓄えているオープンデータを活用しつつ、ワークショップや須坂動物公園のオリジナルグッズ制作等を行う事業。	3,237,371	2,205,000	ものづくりを通じた課題解決による地域活性化を図るため、レーザー加工機と須坂市が持つオープンデータをマッチングさせ、大勢の参加を得てワークショップを重ねたことで、地域のニーズが明確になり、ものづくりを体験した若い世代の興味を醸成することができた。
70	千曲市魅力発信「あん姫のうた」事業	特定非営利活動法人エリアネット更埴(千曲市)	全国に「協働のまち“千曲市”」をアピールするため、「あん姫のうた」の歌とダンスと演奏の動画を住民と行政の協働で作成し、テレビや動画サイト等を通じて発信する事業。	1,170,302	875,000	あん姫のうたを通じ、全国に千曲市の魅力をアピールし、印象付けた。また、あん姫のうた関連のイベントの開催や、歌ったり踊ったりする関連動画が話題となるなど、広く市民の郷土愛や連帯感の醸成に寄与した。